

# 「目指すべき水田農業の姿を考える」 全国稲作経営者会議青年部 冬の合宿

## ■趣 旨■

農業就業人口の高齢化や農産物市場のグローバル化など水田農業を取り巻く環境が大きく変化する中で、生産者や農業関連団体、企業、行政、研究機関などの皆さまにおかれましては、それぞれの立場から、農業分野の課題解決に尽力されているところと存じます。今後、水田農業が持続的に発展していくためには、そのような関係各位の英知を結集し、連携して課題の解決にあたることが重要と考えます。

今回の合宿は、そのような連携を見据えて、まず、目指すべき水田農業の全体像と課題を関係者間で共有することを目的に開催致します。具体的には、生産者をはじめとする農業関連分野の関係者が集まり、日本の水田農業の問題を俯瞰して考え・整理し、10年後（もしくは20年後）の水田農業の理想の姿を描くことを目的とします。また、そこから、稲経青年部及び参加者各位が取り組むべき課題、役割を抽出することを目的とします。

企画柄、また、施設、交通機関の性質上、少人数での募集となり、場所も昨年と同じ会場とさせていただきますことをご了承下さい。

よろしく願いいたします。

## ■期 日■

平成29年3月3日(金) 15:00 ~ 5日(日) 12:00

## ■参加対象■

若手稲作経営者（概ね45歳以下）、関係機関等、先着限定20名

## ■研修・宿泊場所■

宿泊会場：山梨県 白州・尾白の森名水公園「べるが」

〒408-0315 山梨県北杜市白州町白須 8056

Tel:0551-35-4411

## ■集合場所■

J R 中央線蕪崎駅

平成29年3月3日(金) 14:00

(新宿駅12時00分発→13時49分の電車があります)

## ■研修内容■ (案)

### ①目的

農業者、農業を取り巻くあらゆるステークホルダーが一つになって、改めて日本の水田農業の問題を俯瞰して考え・整理する。10年後（もしくは20年後）の水田農業の理想の姿を作る。そこから、稲経青年部が取り組むべき課題、各々が取り組むべき課題を明白にする。視点はあくまで「農業経営」であり、望ましい農業経営の実現に向けた課題を明白にする。

### ②進め方

#### 全体討議

- 1) ファシリテーターが統計情報その他から、(一般論としての)水田農業を取り巻く社会条件・問題点を整理する。水田農業を取り巻く問題は数多く存在するので、農業の立地によって「平地」「中山間」に分けて整理する。
- 2) それらをベースにして、各参加者の考えを付け加えていく。

#### グループワーク

- 3) 整理した社会条件・問題点を制約条件として、10年後（もしくは20年後）の水田農業経営の経営像と経営戦略を考える。
  - 4) その実現に向けた各参加者の役割、課題を明らかにする。
- 最後に、グループワークの結果を代用者が発表し、参加者全体で共有する。

**【水田農業を取り巻く社会条件・問題点の例】**

- ・米消費の減少
- ・就業人口の高齢化
- ・農地の流動化
- ・農産物市場のグローバル化
- ・農地の荒廃、国土管理の問題
- ・農業インフラの管理・更新の問題
- ・主業農家と趣味的農業の関わり方 など

**【10年後（もしくは20年後）の水田農業経営の経営像・経営戦略の例】**

- ・目標所得〇〇円
- ・経営耕地面積〇〇ha
- ・米のマーケティング強化、輸出
- ・6次産業化
- ・他の作物へのシフト、複合化 など

■スケジュール■ (案)

**【1日目】 3月3日(金)**

時間	内 容
15:00	開会 発表・討議
18:00	終了 懇親会

**【2日目】 3月4日(土)**

時間	内 容
9:00	2日目開始 発表・討議
12:00	
13:00	講義予定
14:00	
	発表・討議
17:00	終了 懇親会

**【3日目】 3月5日(日)**

時間	内 容
9:00	3日目開始 発表・討議・まとめ
12:00	終了・解散

※研修内容・日程等は、参加者や都合により変更となる可能性があります。

## ■参加費用■

### (1)研修費（研修にかかる費用）

①会員	4,000円
②会員以外の稲作経営者（稲作関係者）	6,000円

### (2)懇親会費・宿泊費

①懇親会費（2回分）	8,000円
②宿泊費（2泊分）	6,000円

### (3)留意事項

- ① 自家用車で参加される場合など、現地集合も承ります。
- ② 5日（3日目）は12時頃解散となります。解散後、皆で蕪崎駅へ向かいます。

## ■参加申し込み・お問い合わせ先■

別紙「参加申込書」にご記入の上、平成29年2月27日（月）までに申し込んで下さい。

注）研究会当日のキャンセルは、お申込みをいただいていた参加費の全額をお支払いいただきます。

○申込先：全国稲作経営者会議事務局：青木

〒102-0084 東京都千代田区二番町9-8(全国農業会議所内)

TEL：03-6910-1124 / FAX：03-3261-5131

# 全国稲作経営者会議青年部 冬の合宿

## 【参加申込書】

FAX : 03-3261-5131

全国稲作経営者会議事務局 青木行

■氏名	( 歳) 男・女
	( 歳) 男・女
(法人名)	
■稲作経営者会議会員	会員 ・ 会員外
■住所	
■電話	■FAX
■E-mail	
■1日目研修について	参加する ・ 参加しない
■2日目研修について	参加する ・ 参加しない
■3日目研修について	参加する ・ 参加しない
■1日目宿泊について	宿泊する ・ 宿泊しない
■2日目宿泊について	宿泊する ・ 宿泊しない
■喫煙について	喫煙する ・ 喫煙しない
■懇親会について	参加する ・ 参加しない
■交通手段	公共交通機関 ・ 自家用車
■意見・要望など	

報告期限：平成29年2月27日(月)

※申込用紙が足りない場合は恐縮ですが複写してご活用願います。